

「こころ」育むまち

1. 人権

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
1-1	人権の尊重	「人権の尊重」に満足している市民の割合(%)	○	人権政策課	目標値	27.0	28.0	29.0	30.0	1.0	目標値	(実績値)	35.3	36.3	37.3	38.3	(想定値)	35.0	令和6年度は目標値を上回る31.0%と想定し、令和2年度の実績値から令和6年度の想定値までの4年間の上昇値4%を平準化した、年1%ずつ上昇することを目標とした。令和6年度の実績は想定値を上回る結果となったため、当該実績値を起点に変更したうえで、前回設定した上がり幅を引継ぎ、年1%ずつ上昇することを目標とする。
					実績値	26.3	30.9	27.5	30.2	34.3									

2. 男女共同参画

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
2-1	男女共同参画社会の構築	「男女共同参画社会の構築」に満足している市民の割合(%)	○	男女共同参画センター	目標値	21.2	21.7	22.2	22.7	0.5	目標値	(実績値)	25.3	25.9	26.5	27.1	(想定値)	25.6	令和6年度は目標値を上回る23.2%と想定し、令和2年度から令和6年度の想定値までの上昇値2.5%を平準化した年0.6%ずつ上昇することを目標とした。令和6年度の実績は想定値を上回る結果となったため、当該実績値を起点に変更したうえで、前回設定した上がり幅を引継ぎ、年0.6%ずつ上昇することを目標とする。
					実績値	20.7	22.5	21.1	23.1	24.7									

3. 学校教育

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
3-1	子どもの生きる力を育む教育の推進	「子どもの生きる力を育む教育の推進」に満足している市民の割合(%)	○	学校教育課	目標値	34.0	35.0	36.0	37.0	1.0	目標値	(実績値)	31.5	32.5	33.5	34.5	(想定値)	31.0	令和2年度から令和4年度の間は新型コロナウイルス感染症の影響により子どもの活動に制限があったが、令和5年度からは行事等の開催も増え、実績値も上がっているため、今後は第1期の目標値と同様に毎年1%ずつ上昇させることを目標とする。
					実績値	32.9	30.5	22.8	26.9	30.4									
3-2	学校の教育力の向上	「学校の教育力の向上」に満足している市民の割合(%)	○	学校教育課	目標値	26.3	27.6	28.9	30.0	1.2	目標値	(実績値)	28.5	29.5	30.5	31.5	(想定値)	30.0	令和2年度から令和4年度の間は新型コロナウイルス感染症の影響により学校と地域との連携事業等が縮小傾向であったが、令和5年度からは状況が改善し、実績値も上がっているため、今後は毎年1%ずつ上昇させることを目標とする。
					実績値	25.0	22.9	20.5	25.6	27.5									

4. 生涯学習・スポーツ

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
4-1	生涯学習の推進	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)	○	生涯学習課	目標値	14.2	14.7	15.2	15.7	0.5	目標値	(実績値)	25.0	25.9	26.8	27.7	(想定値)	26.0	令和3年度から令和6年度までの実績値に基づく上昇率の平均値をもとに、年0.9%ずつ上昇することを目標とした。
					実績値	13.7	21.2	21.3	23.5	24.1									
4-2	スポーツの充実	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)	○	スポーツ推進課	目標値	57.6	60.0	62.5	65.0	2.5	目標値	(実績値)	65.0	66.0	67.0	68.0	(想定値)	68.0	現行の第2期草津市スポーツ推進計画の令和7年度時点の目標値が65%であること、また国の第3期スポーツ基本計画の目標値が70%であり、次期計画については国の目標値を参酌して定めることから、令和12年度に70%を目指すこととし、令和7年度からの上昇率を平準化して設定した。
					実績値	55.2	59.5	57.6	52.8	58.1									

5. 歴史・文化

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
5-1	文化財の保存と活用	「文化財の保存と活用」に満足している市民の割合(%)	○	歴史文化財課	目標値		18.8	19.3	19.8	20.3	0.5	(実績値)	28.4	28.7	29.0	29.3	(想定値)	27.9	近年の市民満足度の増減している状況を鑑み、直近3カ年の値から上昇見込値を設定した。 令和3年度25.9% 令和4年度24.3%(1.6ポイント減) 令和5年度26.4%(2.1ポイント増) 平均上昇0.25ポイント ⇒ 0.3ポイント(切り上げ)
					実績値	18.3	25.9	24.3	26.4	28.1	2.45	28.1					26.7		
5-2	文化・芸術の振興	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)	○	生涯学習課	目標値		21.4	21.6	21.8	22.0	0.2	(実績値)	26.5	27.0	28.0	28.7	(想定値)	28.5	文化振興計画で、令和9年度において28.0%の目標値を設定している。令和10年度については、計画期間中で実績値がある平成30年度から令和6年度までの平均上昇率として0.7%を設定した。
					実績値	21.2	21.8	23.5	24.3	26.3	1.28	26.3					26.0		

「笑顔」輝くまち

6. コミュニティ

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
6-1	市民自治の確立	市民主役のまちづくりが進んでいると思う市民の割合(%)	○	まちづくり協働課	目標値		23.0	24.5	26.0	27.5	1.5	(実績値)	24.6	25.7	26.8	27.9	(想定値)	29.0	当該指標は第5次総合計画からの継続指標となっていることから、H29からR6の間の増加幅が年平均1.1%であることを踏まえ、毎年1.1%を加算した数値を目標値とする。
					実績値	17.3	20.9	19.1	23.5	23.5	1.55	23.5					24.2		
6-2	基礎的コミュニティの活性化	地域の組織やグループに加入している市民の割合(%)	○	まちづくり協働課	目標値		38.6	39.3	40.0	40.7	0.7	(実績値)	33.5	34.2	35.0	35.7	(想定値)	36.2	近年、町内会加入率の低下が続いていることを考慮して、R6の想定値を現状維持の34.2%と見込み、第1期基本計画の最大実績値である35.5を超える36.2%をR10の目標値とした。 R6の実績値は32.7%と想定を下回ったことから、目標値を見直し、前回設定した指標ではR9の目標値としていた35.7%をR10の目標値とし、R10に第1期基本計画の最大実績値を超えることを引き続き目標とする。
					実績値	35.5	34.5	33.0	34.2	32.7	-0.70	32.7					34.2		
6-3	市民公益活動の促進	市民公益活動団体等の数(市民総合交流センター登録団体数)		まちづくり協働課	目標値		99	106	113	120	7.0	(推計値)※	107	107	107	107	(想定値)	120	R3をピークに登録団体は減少しており、主な要因として新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会議室利用者の減少や全国的なリモート会議の推進が考えられる。また、市外の登録団体のキラリエサポーター年度更新数が年々減少し、登録団体の大部分を市内団体が占めている状態である。なお、市内団体は残り少なく、登録団体の減少は落ち着くと思われる。ラウンドテーブル等により新たな市民公益活動団体等が生まれる可能性はあるが、それ以上に各種団体の高齢化が進んでいるため、減少傾向に歯止めをかけるべく、R6と同数を維持することを目標とした。
					実績値	92	143	134	122	107	4	107					120		
											※令和6年度の数値は令和7年1月現在の実績値からの推計値								
6-4	多文化共生社会の構築	多文化共生に関する研修、交流会等の参加者数(人数)		まちづくり協働課	目標値		1,200	1,400	1,500	1,600	133.3	(推計値)※	2,700	2,750	2,800	2,850	(想定値)	2,850	R2およびR3の数値については、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、R4の実績値からR6の推計値を参考に年50人ずつ増加することを目標値とした。 なお、R6の推計値について、R6は市制施行70周年記念事業の多文化交流イベントのみならず、かつりにより、年度合計の数値が大幅に増加する見込みだが、R7以降の目標値の設定にあたっては、当該事業の参加者数(1,100人)は考慮せず、R6を2,650人としてR7以降の目標値を算出している。
					実績値	1,000	1,892	2,540	2,591	2,650(3,750)	413(688)	2,650					2,650		
											※令和6年度の数値は過去の実績値からの推計値(市制施行70周年記念事業の参加者数を除く)								

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R6年度実績値ベース】

【資料2】

7. 地域福祉

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
7-1	「地域力」のあるまちづくり	「「地域力」のあるまちづくり」に満足している市民の割合(%)	○	健康福祉政策課	目標値		21.0	22.0	23.0	24.0	1.0	(実績値)	25.6	26.7	27.8	28.9	(想定値)	25.4	令和2年度から令和6年度にかけての年平均増減がおよそ+1.1であることから、それが持続するものとして、令和6年度の実績値を基準に、令和7年度以降の数値についても、+1.1/年により、目標値を設定している。
					実績値	19.8	24.2	19.5	21.9	24.5	1.18								
7-2	福祉の総合的な相談・支援の充実	「福祉の総合的な相談・支援の充実」に満足している市民の割合(%)	○	人とくらしのサポートセンター	目標値		17.4	17.8	18.2	18.6	0.4	(実績値)	20.7	21.4	22.1	22.8	(想定値)	22.7	令和2年度から令和6年度までの実績値の平均上昇率0.7%を毎年加算し目標値として設定した。なお、令和2年度から令和6年度実績値までの4年間の平均上昇率は0.75%となるが、コロナ禍における国の支援制度の充実といった満足度の上昇を加速させるような事象が見込まれないことから、小数第2位を切り捨て、0.7%ずつ上昇することを目標値としている。
					実績値	17.0	19.3	17.5	19.2	20.0	0.75								

8. 健康

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
8-1	市民の健康づくり	「市民の健康づくり」に満足している市民の割合(%)	○	健康増進課	目標値		27.5	30.5	33.5	36.5	3.0	(実績値)	38.2	39.1	40.0	40.9	(想定値)	38.9	第1期計画期間である令和3年度の実績値(34.6%)から令和6年度の実績値(37.3%)までの上昇値は2.7ポイントであることから、0.9ポイント/年(2.7÷3)ずつ上昇することを見込み、目標値として設定した。
					実績値	26.5	34.6	36.6	33.9	37.3	2.70								
8-2	医療保険制度の適正運用	「医療保険制度の適正運用」に満足している市民の割合(%)	○	保険年金課	目標値		27.5	30.5	31.5	32.5	1.7	(実績値)	37.4	39.2	41.0	42.8	(想定値)	38.5	令和3年度の実績値が、コロナ禍以前の水準に概ね戻っていたことから、令和3年度から令和6年度実績の伸び率(年平均1.8%)を採用することとし、毎年度、1.8%の上昇幅として、目標値を設定した。
					実績値	25.3	30.1	30.1	32.5	35.6	2.58								

9. 子ども・子育て・若者

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
9-1	安心して子どもを産み育てられる支援の充実	子育てしやすいと思う市民の割合(%)	○	子育て相談センター	目標値	新規設定(※実績値あり)					0.0	(実績値)	87.8	88.1	88.4	88.7	(想定値)	88.2	令和7年3月に策定する「草津市子ども・若者計画」(案)においても、子育てしやすいと思う市民の割合(子育てのしやすさについてのアンケート結果の満足度)を目標値としており、令和11年度の目標値を過去の実績値を上回る89%と定め、毎年0.3%の伸び率を見込んでいることから、同計画との整合を図り、令和7年度以降の目標値を設定した。
					実績値	87.5	88.7	87.7	85.8	87.5	0.00								
9-2	就学前から学童期までの子育て環境のさらなる充実	「就学前から学童期までの子育て環境の充実」に満足している市民の割合(%)	○	幼児課	目標値						0.0	(実績値)	21.8	22.1	22.4	22.7	(想定値)	-	令和7年度以降の目標値については、令和7年度3月に策定する「草津市子ども・若者計画」(案)の目標値でもある子育てのしやすさについてのアンケート結果の満足度(子育てしやすいと思う市民の割合)における目標値設定の考え方に基づき、毎年0.3%の伸び率として設定した。
					実績値						0.00								
9-3	子ども・若者や親子がいきいき過ごせる場づくり	「子ども・若者や親子がいきいき過ごせる場づくり」に満足している市民の割合(%)	○	子育て相談センター	目標値						0.0	(実績値)	21.3	21.6	21.9	22.2	(想定値)	-	令和7年度以降の目標値については、令和7年度3月に策定する「草津市子ども・若者計画」(案)の目標値でもある子育てのしやすさについてのアンケート結果の満足度(子育てしやすいと思う市民の割合)における目標値設定の考え方に基づき、毎年0.3%の伸び率として設定した。
					実績値						0.00								
9-4	子ども・若者を支える環境づくり	「子ども・若者を支える環境づくり」に満足している市民の割合(%)	○	子ども家庭・若者課	目標値						0.0	(実績値)	21.8	22.1	22.4	22.7	(想定値)	-	令和7年度以降の目標値については、令和7年度3月に策定する「草津市子ども・若者計画」(案)の目標値でもある子育てのしやすさについてのアンケート結果の満足度(子育てしやすいと思う市民の割合)における目標値設定の考え方に基づき、毎年0.3%の伸び率として設定した。
					実績値						0.00								

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R6年度実績値ベース】

【資料2】

10. 長寿・介護

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)	
10-1	いきいきとした高齢社会の実現	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)	○	長寿いきがい課	目標値	29.0	30.5	32.0	33.5	1.5	目標値	24.8	25.1	25.4	25.7	(想定値)	26.3	新型コロナウイルス感染症が収束に向かった令和4年度から2年間の平均上昇値が0.3ポイントであることから、毎年0.3%上昇すると見込み、目標値を設定した。
					実績値						27.5					24.5		
10-2	あんしんできる高齢期の生活への支援	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)	○	長寿いきがい課	目標値	26.6	27.3	28.0	29.0	0.8	目標値	22.4	23.4	24.4	25.4	(想定値)	24.3	新型コロナウイルス感染症が収束に向かった令和4年度から2年間の平均上昇値が1.0ポイントであることから、毎年1.0%上昇すると見込み、目標値を設定した。
					実績値						25.9					21.4		

11. 障害福祉

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)	
11-1	共に生きる社会の推進	「共に生きる社会の推進」に満足している市民の割合(%)	○	障害福祉課	目標値	19.8	21.4	23.0	24.6	1.6	目標値	19.0	21.0	23.0	25.0	(想定値)	25.0	令和6年3月に策定した第3次草津市障害者計画において、改正障害者差別解消法の施行による合理的配慮の提供義務化やその他の施策の推進等により、障害者理解が進むものと考え、期首(R5)15%から年間2%上昇し、期末(R11)27%を目標値として設定しており、当該ベンチマークも第3次草津市障害者計画に合わせた目標値を設定したものの。
					実績値						18.2					16.0		

「暮らし」支えるまち

12. 防災

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)	
12-1	自助・共助による防災体制の充実	「自助・共助による防災対策の充実」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値	22.0	23.0	24.0	25.0	1.0	目標値	19.5	20.0	20.5	21.0	(想定値)	20.0	R2の実績値21.5%をピークにR5まで下がり続け、R5は能登半島地震が起きた影響で大きく落ち込んだことから、最終年度にR2～R5の平均である19.7%を超えるように毎年0.5%ずつ増加させることを目標値とした。 R6は少し回復したものの、近年災害が激甚化、頻発化し、市民の防災意識が高まっている中、満足される割合を高めることは難しい状況であることから、引き続き毎年0.5%ずつ増加させることを目標値とする。
					実績値						21.5					18.9		
12-2	災害に強いまちづくり	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値	24.0	25.0	26.0	27.0	1.0	目標値	22.5	23.0	23.5	24.0	(想定値)	22.0	R2の実績値23.9%をピークにR5まで下がり続け、R5は能登半島地震が起きた影響で大きく落ち込んだことから、最終年度にR2～R5の平均である21.4%を超えるように毎年1.0%ずつ増加させることを目標値とした。 災害に強いまちづくりを行った結果、R6の実績値は想定値を上回り、過去の水準まで戻ったことから、目標値を最終年度に過去5年の最大値である23.9%を超えるように変更し、毎年0.5%ずつ増加させることを目標値とした。
					実績値						23.9					22.2		
12-3	治水対策の推進	「治水対策の推進」に満足している市民の割合(%)	○	河川課	目標値	27.3	28.4	29.5	30.6	1.1	目標値	25.5	25.7	25.9	26.2	(想定値)	24.0	令和2年度の実績値26.2%をピークに令和5年度まで下がり続けていることから、令和6年度を令和5年度と同様の22.5%想定し、令和3年度の実績値から令和6年度の実績値までの4年間の平均値である24.0%を令和10年度の目標値として、年0.4%ずつ上昇することを目標値とした。 令和6年度の実績値は想定値を上回り、目標値を達成したため、目標値を見直し、ピークの令和2年度の実績値に届いていないことから、令和2年度の実績値26.2%を目標値として年0.2%ずつ上昇することを目標値とする。
					実績値						26.2					25.3		

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R6年度実績値ベース】

【資料2】

13. 生活安心・防犯

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)	
13-1	暮らしの安心の確保	「暮らしの安心の確保」に満足している市民の割合(%)	○	生活安心課	目標値	21.5	22.3	23.1	23.9	0.8	(実績値)	22.3	22.6	22.9	23.2	(想定値)	21.2	草津市東行政事務組合において令和9年度に新火葬場の供用開始を予定しており、その供用開始に合わせて、第1期基本計画期間の最高値である20.7%を上回ることを目標に設定していたが、令和6年度の実績値が想定より増加し、目標値を超過したことから、目標値を見直し、令和2年度から令和6年度実績値の平均上昇率の0.3%を踏まえ、令和10年度の目標値を23.2%に上方修正した。
					実績値	20.7	20.3	19.3	19.8	22.0	0.33					22.0		
13-2	犯罪のないまちづくり	「犯罪のないまちづくり」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値	29.0	31.0	33.0	35.0	2.0	(実績値)	29.4	29.6	29.8	30.0	(想定値)	28.1	R2の実績値27.3%をピークに下がり傾向にあったが、子ども見守りカメラを市内に350台設置したことにより、R5は27.1%、R6は29.2%と回復したことから、R6の実績をベースに毎年0.2%ずつ増加させることを目標値とした。
					実績値	27.3	26.1	22.5	27.1	29.2	0.48					29.2		

14. 環境

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)	
14-1	良好な環境の保全と創出	「良好な環境の保全と創出」に満足している市民の割合(%)	○	環境政策課	目標値	21.5	22.0	22.5	23.0	0.5	(実績値)	20.3	20.8	21.3	21.8	(想定値)	21.0	外出機会の減少に伴う市民の身近な生活環境への関心の高まりや交流機会の制限によるイベントの開催方法の変更などの新型コロナウイルス感染症の影響下からほぼ脱しつつある状況と直近の微増傾向を踏まえ、令和10年度には令和元年度の水準まで回復することを目標に、各年度の目標値を設定したものの、令和6年度実績値が想定値を大幅に上回る増加となったことから、目標値を見直し、これまでの対前年増減の平均が0.5ポイントであることを踏まえ、令和10年度の目標値を21.8%に上方修正した。
					実績値	21.0	19.3	18.1	18.2	19.8	-0.30					19.8		
14-2	脱炭素社会への転換	地球温暖化対策に取り組む市民の割合(%)	○	温暖化対策室	目標値	40.3	42.3	44.3	46.3	2.0	(実績値)	38.0	40.0	42.0	44.0	(想定値)	54.3	第3次草津市環境基本計画(令和3~14年度)の基本方針「2気候変動への対策(緩和と適応)」の達成目標の一つとして同一の指標を用いているため、その増加率にあわせ、令和6年度の36.0%から年2%ずつ上昇することを目標値として設定した。(第3次草津市環境基本計画では、第6次草津市総合計画第1期基本計画の指標数値の増減幅から、増加率を算出している。)
					実績値	38.3	37.0	36.6	35.9	36.0	-0.57					36.0		
14-3	資源循環型社会の構築	「1人1日あたりのごみ排出量」(g/人・日)※		資源循環推進課	目標値	805	792	778	764	-14	(推計値)※	723	721	720	718	(想定値)	718	第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画における削減量(R6→R10)を現在の実績値に反映したものとす。
					実績値	818	782	755	724	724	-24					724		

※令和6年度の数値は令和5年度実績値

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R6年度実績値ベース】

【資料2】

15. 交通

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
15-1	公共交通ネットワークの構築	「公共交通ネットワークの構築」に満足している市民の割合(%)	○	交通政策課	目標値	24.0	24.7	25.4	26.1	0.7	目 標 値	(実績値)	24.0	24.6	25.2	25.8	(想定値)	20.0	令和10年度にはコロナ禍前の令和元年度の実績値19.4%を上回ることを目標として設定していたが、令和6年度の実績値が想定より増加し、目標値を超過する結果となった。公共交通においては、慢性的な運転者不足や「2024年問題」等の影響により減便や運賃改定等が行われ、大変厳しい状況であるが、目標値を見直し、令和6年度の実績値を維持しつつ、コロナ禍の影響が見られた第1期基本計画期間の令和2年度から令和6年度の実績値の平均増減率を踏まえた、令和10年度25.8%を目標として上方修正する。
					実績値														
15-2	交通安全対策の推進	「交通安全対策の推進」に満足している市民の割合(%)	○	交通政策課	目標値	21.9	22.5	23.1	23.7	0.6	目 標 値	(実績値)	20.7	21.0	21.3	21.6	(想定値)	21.3	コロナ収束の兆しが見える令和5年度を基準として、令和5年度末の本市の人口に対して令和5年度中の交通安全啓発活動に参加された人数(成人)の割合を踏まえ、各年度0.3%ずつの増加を目標とし、令和10年度には調査開始以来の最高値である令和2年度の実績値21.3%を上回る21.6%を目標として設定する。
					実績値														

16. 道路

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
16-1	安全・安心な道路の整備	「安全・安心な道路の整備」に満足している市民の割合(%)	○	道路課	目標値	25.1	25.4	25.7	26.0	0.3	目 標 値	(実績値)	20.6	22.0	23.4	24.8	(想定値)	24.8	令和7年度以降の目標値においては、令和2年度の実績値を令和10年度の目標値として定め、令和6年度の実績値から令和10年度までの伸び率5.4ポイントを平準化し、令和7年度から毎年1.4ポイント上昇する目標値とした。
					実績値														

17. 上下水道

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
17-1	水の安定供給	「水の安定供給」に満足している市民の割合(%)	○	上下水道総務課	目標値	47.3	47.5	47.7	47.9	0.2	目 標 値	(実績値)	48.0	48.2	48.4	48.6	(想定値)	50.2	令和6年度の実績値を基準に、第2次草津市水道ビジョンの目標値の伸び率と同じ、毎年0.2%の上昇を目標とした。
					実績値														
17-2	下水道の安定運営	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)	○	上下水道総務課	目標値	36.8	37.0	37.2	37.4	0.2	目 標 値	(実績値)	40.2	40.4	40.6	40.8	(想定値)	41.2	令和6年度の実績値を基準に、下水道事業第9期経営計画の目標値の伸び率と同じ、毎年0.2%の上昇を目標とした。
					実績値														

「魅力」あふれるまち

18. 農林水産

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
18-1	農業の振興	草津市農業産出額(千万円)	○	農林水産課	目標値	310	312	314	316	2.0	目 標 値	(推計値) ※	239	239	239	239	(想定値)	216	減少傾向が続いているがR4→R5は若干持ち直したことから、R5の実績値をR6推計値とした。第2次草津市農業振興計画に基づく取組を進め現状の水準の維持を図るべく、R6以降は同じ目標値とした。
					実績値														
18-2	水産業の振興	北山田・志那漁港の漁獲高(万円)	○	農林水産課	目標値	910	880	851	823	-29.0	目 標 値	(実績値)	513	513	513	513	(想定値)	369	漁業者の減少により増加に転じることは難しいと考えられるが、令和6年10月に市内の山田漁協や志那漁協も含めた県内16漁協の合併により滋賀びわ湖漁協が発足し、経営改善を目指しておられることから、R6以降は同じ目標値とした。
					実績値														

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R6年度実績値ベース】

【資料2】

19. 商工観光

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
19-1	中心市街地の活性化	「中心市街地の活性化」に満足している市民の割合(%)	○	都市地域戦略課	目標値	22.3	25.3	28.3	31.3	3.0	実績値	25.4	26.4	27.4	28.4	29.4	(想定値)	32.8	令和2年度から令和6年度の平均の上昇率は1.0%であることから、令和6年度の実績値より毎年1.0%ずつ上昇することを目標値とした。
					実績値	21.3	22.6	22.3	30.8	1.03							30.8		
19-2	商業の振興	買物する環境が整っているとと思う市民の割合(%)	○	商工観光労政課	目標値	74.0	74.5	75.0	75.5	0.5	実績値	76.1	76.7	77.3	77.9	78.5	(想定値)	83.3	第1期基本計画基準値(R2:73.7%)から直近実績(R6:76.1%)が上昇率0.6%/年のため、R7年度以降は当該上昇分同様の水準で目標値として設定。
					実績値	73.7	75.8	76.6	77.3	0.60							78.5		
19-3	工業の振興	支援制度の活用により、市内立地(施設の更新含む)・創業した事業者数(事業者)	○	商工観光労政課	目標値	5	5	5	5	0.0	実績値	15	16	17	18	19	(想定値)	19	令和4年度・令和5年度の実績値から令和6年度の想定値を設定した。また、令和6年度より草津市ビジネスサポートセンターを通じて創業支援に関する取組を強化していることから、令和7年度以降も同水準(年1件増)を想定して目標値を設定した。
					実績値	5	9	11	12	15							15		
						※令和6年度の数値は過去の実績値からの推計値													
19-4	観光の振興	観光入込客数(人)	○	商工観光労政課	目標値	2,645,000	3,160,000	3,192,000	3,224,000	193,000	実績値	3,220,680	3,253,000	3,285,000	3,318,000	3,351,000	(想定値)	3,351,000	新型コロナウイルス感染症の影響による減少分の回復が出来ておらず、第1期基本計画の目標値を満たしていないことから、第1期基本計画の目標値の考え方を踏襲し、各年度1%ずつ上昇させる。
					実績値	2,130,400	2,206,676	2,729,254	2,948,110	3,220,680	272,570						3,220,951		
						※令和6年度の数値は過去の実績値からの推計値													
19-5	勤労者福祉の向上	働きやすい労働環境であると感じる市民の割合(%)	○	商工観光労政課	目標値	31.0	32.0	33.0	34.0	1.0	実績値	34.1	34.9	35.7	36.5	37.3	(想定値)	37.2	第1期基本計画基準値(R2:30.7%)から直近実績(R6:34.1%)が、上昇率0.8%/年のため、R7以降も同様の上昇率(0.8%/年)を目標値として設定。
					実績値	30.7	34.7	31.7	33.2	34.1	0.85						34.0		

20. 都市形成

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方	
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)		
20-1	都市と住環境の質・魅力向上	「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合(%)	○	都市計画課	目標値	17.0	18.0	19.0	20.0	1.0	実績値	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0	(想定値)	24.0	令和2年度から令和6年度までの実績値の4年間の上昇率が4.7%であることから、平準化し、年1.0%ずつ上昇することを目標値とした。
					実績値	16.3	21.2	19.4	19.5	21.0	1.18						20.4		
20-2	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	「まちなかの魅力向上と地域再生の推進」に満足している市民の割合(%)	○	都市地域戦略課	目標値	18.7	19.7	20.7	21.7	1.0	実績値	19.7	20.2	20.7	21.2	21.7	(想定値)	21.8	令和2年度から令和6年度実績値までの変動幅は平均0.5ポイントずつの上昇であるため、令和6年度実績値より毎年0.5%ずつ上昇する目標値を設定。
					実績値	17.7	21.5	19.2	18.8	19.7	0.50						19.8		
20-3	良好な景観の保全と創出	「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合(%)	○	都市計画課	目標値	22.0	23.1	24.2	25.3	1.1	実績値	22.0	22.3	22.6	22.9	23.2	(想定値)	21.0	令和2年から令和6年度の平均上昇率が0.3%であるため、令和6年度の実績値より毎年0.3%ずつ上昇する目標値とした。
					実績値	20.9	19.0	17.3	19.5	22.0	0.28						19.8		

21. 公園・緑地

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方		
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)			
21-1	ガーデンシティの推進	「ガーデンシティの推進」に満足している市民の割合(%)	○	公園緑地課	目標値		28.2	28.7	29.2	29.7	0.5	目標値	(実績値)	25.6	26.0	26.4	26.8	(想定値)	22.4	再整備を実施している児童遊園等は市民にとって身近で目が向けられる頻度が高いことから、それらの再整備を実施する公園周辺の住民は満足度が上昇しうると考える。再整備は毎年一定箇所を実施するため、毎年改善する児童遊園等が面積比で0.4%ずつ上昇することになる。よって、ガーデンシティの推進に満足する割合についても、毎年0.4%ずつ上昇させた目標値を設定する。
					実績値	27.7	24.3	24.3	20.8	25.2	-0.63		25.2					20.8		
21-2	草津川跡地の空間整備	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)	○	草津川跡地整備課	目標値		41.8	41.9	42.0	42.1	0.1	目標値	(実績値)	39.6	39.7	39.8	39.9	(想定値)	42.5	草津川跡地の空間整備の指標については、未整備区間を含んだ草津川跡地全体の評価となり、整備完了までの間については、現状の満足度を維持、微増させることを目標とし、毎年0.1ポイントの上昇としている。
					実績値	41.7	40.6	42.7	36.5	39.5	-0.55		39.5					42.1		

22. 情報・交流

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方		
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)			
22-1	まちづくり情報の提供の充実	「まちづくり情報の提供の充実」に満足している市民の割合(%)	○	広報課	目標値		16.0	16.6	17.2	17.8	0.6	目標値	(実績値)	18.5	18.9	19.3	19.7	(想定値)	19.7	これまでベンチマークの目標値を算出するにあたって参考にした第5次総合計画第3期基本計画の計画期間(平成29年度から令和2年度まで)の実績値および前年度の平成28年度の実績値のうち最も高い値(17.5%)と、第6次総合計画第1期基本計画の計画期間(令和3年度から令和6年度まで)の実績値で最も高い値(18.5%)の上昇値が1%であるため、令和10年度を到達点として、さらに1%を加えた19.5%を超えるよう、年0.4%ずつ上昇する目標値とした。
					実績値	15.4	18.5	18.3	18.4	18.1	0.68		18.1					18.5		
22-2	多様な連携・交流の展開	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)	○	草津未来研究所	目標値		12.5	12.9	13.3	13.7	0.4	目標値	(実績値)	12.8	13.2	13.6	14.0	(想定値)	13.8	令和4年度まではコロナウイルス感染症対策のため、対面による事業展開が出来ていなかったこともあり、満足している割合の数値へ影響があると推測される。そのため、1期計画と同様に毎年0.4%ずつ増加するようにベンチマークを設定する。
					実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	12.4	0.08		12.4					12.0		

「未来」への責任

23. 行財政マネジメント

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					各年の平均伸び数	R6	R7	R8	R9	R10	参考		目標値設定の考え方		
					R2	R3	R4	R5	R6							(前回R6)	(前回R10)			
23-1	市民から信頼される市政運営	「市民から信頼される市政運営」に満足している市民の割合(%)	○	総務課	目標値		13.9	14.5	15.1	15.7	0.6	目標値	(実績値)	22.0	22.6	23.2	23.8	(想定値)	22.8	R5実績値およびR6実績値は前年度から上昇している一方で、令和4年度は前年度から低下しており、実績値が上下していることから、第1期基本計画と同様に、0.6ポイントずつ上昇させた値を目標値とした。
					実績値	13.3	16.7	15.8	20.4	21.4	2.03		21.4					20.4		
23-2	職員力の向上	「職員力の向上」に満足している市民の割合(%)	○	職員課	目標値		17.4	18.8	20.2	21.7	1.4	目標値	(実績値)	26.4	27.4	28.4	29.4	(想定値)	25.4	令和2年度から令和5年度の間で約4%上昇していることから、毎年1%上昇するよう設定した。
					実績値	16.0	20.7	18.7	19.9	25.4	2.35		25.4					21.4		
23-3	行政事務の効率化と最適な行政サービスの実現	第2期草津市行政経営改革プラン(実施計画)において成果が得られた項目の割合(%)	○	経営戦略課	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	目標値	(推計値)※	100.0	100.0	100.0	100.0	(想定値)	100.0	「第6次草津市総合計画第2期基本計画」に合わせて策定を予定している「第2期草津市行政経営改革プラン」においても、現行計画で位置付けている改革の理念や方向性を継承し、各種行政経営改革に係る取組を推進することを予定しており、第1期基本計画との整合性を踏まえ、目標値を設定した。
					実績値	-	88.9	87.3	85.2	85.2	#VALUE!		85.2					85.2		

※令和6年度の数値は過去の実績値からの推計値